

江崎玲於奈賞:片岡東大教授に

毎日新聞 2012年07月24日 18時49分

茨城県科学技術振興財団(江崎玲於奈理事長)は24日、第9回江崎玲於奈賞の受賞者に片岡一則・東京大教授(61)を選んだと発表した。同賞はナノ(ナノは10億分の1)サイエンスやナノテクノロジー分野での顕著な功績に贈られる。江崎氏らノーベル賞受賞者5人を含む委員9人で選んだ。副賞は1000万円。

片岡教授は「高分子ミセル」と呼ばれる直径数十ナノメートルのごく小さなカプセルを作って中に薬剤を入れ、病巣に直接届ける手法の開発を進めている。すでに国内外で高分子ミセルを使った抗がん剤4種類の臨床試験が始まっており、江崎氏は「実際に利用されるようになれば大きなインパクトのある成果になる」と期待を寄せた。【斎藤広子】